

37215/37216 圧刺激鎮痛効果測定装置



ラットの肢への圧刺激による反応を捉えます

適用研究分野：疼痛

Randall-Selitto法による正常及び炎症を持つラットの足に対する鎮痛の効果をも、正確・迅速にスクリーニングする為の装置です。

ラットの後足に一定の速度で加圧し、この圧力を連続して計測し直線スケール上でグラム単位で読みとります。

測定はフットスイッチを踏むことで始まり、ラットが痛みでもがいたときペダルを離せばスケール上にラットの痛みを感じた圧力が数値化されます。台座と圧力針は摩擦係数の小さいテフロン製なので測定中のラットの足に傷を付けるようなことはありません。

標準構成

- 電子ユニット
- ペダルスイッチ
- プッシャー（円錐型/ノミ型 各1種）
- ディスク2個
- スペアヒューズ



使用イメージ



記録用ユニット付のオプションもございます。

仕様

レンジ	0~250、500、750g
寸法	460W x 160D x 140H(mm)
重量	3.3kg
電源	100V、50/60Hz、15W

型式	品名
37215	ラット用圧刺激鎮痛効果測定装置
37216	マウス用圧刺激鎮痛効果測定装置
37215-BUNDLE	ラット用圧刺激鎮痛効果測定装置（記録用ユニット付）
37216-BUNDLE	マウス用圧刺激鎮痛効果測定装置（記録用ユニット付）
オプション	
37215-UBC12	1年延長保証（37215/37216）
37215-UBC24	2年延長保証（37215/37216）
37215-100	記録用ユニット